

## 【FdData 中間期末：中学社会公民】

### [貨幣の役割・紙幣の起源]

#### ◆パソコン・タブレット版へ移動

### [貨幣の役割]

### [問題]

次の①～③は貨幣の役割について述べたものである。それぞれの文に対応するはたらきを下の[ ]から選べ。

- ① 商品と商品の交換を仲介する。
- ② 銀行に預ける。
- ③ 商品の価値をはかるものさしのはたらき。

[ 価値の保存 交換の手段  
価値の尺度 ]

- [解答]① 交換の手段 ② 価値の保存  
③ 価値の尺度

[解説]

貨幣(通貨)のはたしている重要な役割を理解するためには、貨幣がなく

物々交換だけで生活に必

要なものを手に入れる場合を想像すればよい。漁師のAさんがいたとする。魚だけを食べるわけにはいかないので、米や野菜を手に入れる必要がある。Aさんは農業を営むBさんの所へ行って、魚と米・野菜を交換しなければならない。生活に必要なすべてのものを、物々交換で手に入れるのは大変な労力である。また、魚と米の交換比率をどうするのか、いちいち交渉するのも手間がかかる。

[貨幣の役割]  
交換の手段  
価値の尺度  
価値の保存

貨幣があれば，この2つの問題はいついっぺんで解決される。とれた魚を売って現金にかえておけば，その現金で必要なものを買うことができる。貨幣は交換の手段としての役割をはたしている。また，ものの値段は市場における需要と供給の関係で決まるので，交換比率をいちいち交渉する必要もない。このように，貨幣は価値の尺度にもなる。さらに，貨幣は価値の保存という重要な役割をもっている（魚は腐るので価値の保存はできない）。

※出題頻度：この単元はときどき出題される。

### [問題](3 学期)

次の①, ②の文は, 貨幣のはたらきについて説明したものである。①, ②に最も関係のある文を, 下の選択肢 A~C よりそれぞれ選べ。

① 財やサービスと交換する。

② 財やサービスの価値の大きさを表す。

A 将来のことを考えて, 貨幣を貯めておいた。

B 貨幣を使用して, リンゴを購入した。

C 値札を見ると, 米 10kg は 3000 円, バナナ 1 本は 30 円であった。

[解答]① B ② C

## [問題](前期中間)

次の貨幣(として使われたもの)を，古い順に並べよ。

[ 紙幣 貝がら 金貨 ]

[解答]貝がら→金貨→紙幣

## [解説]

大昔は，貝がら(タカラガイなど)が貨幣として使われていた。その後，金貨や銀貨が，さらには紙幣が貨幣として使われるようになった。

## [紙幣の起源]

### [問題](3 学期)

かつては、中央銀行が保有している金(きん)をもとに紙幣を発行する金本位制がとられ、紙幣は金と交換してもらうことができる兌換紙幣であった。しかし、現在では、紙幣は金と交換できない不換紙幣である。紙幣の発行量は中央銀行が管理するようになったが、このような制度を何というか。

### [解答]管理通貨制度

#### [解説]

紙幣は、もともとは金きんや銀あずの預かり証しょうであった。金や銀などを預けたときに受け取る預かり証が、いつでも金や銀などに交換することができるため、それ自体で

価値を持つようになり、預かり証を使って取り引きができるようになった。これが紙幣の起源である。

やがて中央銀行ができると、中央銀行は保有している金をもとに、金との交換を約束した紙幣を発行するようになった。

このような制度を金本位制という。また、金と交換できる紙幣を兌換紙幣という。

日本でも1897年から1931年まで金本位制をとっていた。

しかし、金本位制の下では、発行できる紙幣の量は中央銀行が保有する金の量に制約されるため、必要に応じて通貨量を増やすことができない。また、金が不足したこともあって、金本位制を維持することは困難になった。

現在では、各国とも、中央銀行の発行す

る紙幣は、金とは交換できない不換紙幣<sup>ふかんしへい</sup>である。紙幣の発行量は中央銀行が管理するようになった。これを管理通貨制度<sup>かんりつうかせいど</sup>という。

※出題頻度：この単元はたまに出題される。



## [問題](2 学期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

紙幣は、もともとは( ① )や銀の預かり証であった。(①)や銀などを預けたときに受け取る預かり証が、いつでも(①)や銀などに交換することができるため、それ自体で価値を持つようになり、預かり証を使って取り引きができるようになった。これが紙幣の起源である。やがて中央銀行ができると、中央銀行は保有している(①)をもとに、(①)との交換を約束した紙幣を発行するようになった。このような制度を( ② )制という。日本でも1897年から1931年まで(②)制をとっていた。今の日本銀行券は、金と交換できない不換紙幣で、紙幣の発行量は中央銀行が管理するようになった。これを( ③ )制度という。

[解答]① 金 ② 金本位 ③ 管理通貨

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[\[世界1\]](#) [\[世界2\]](#) [\[日本1\]](#) [\[日本2\]](#)

社会歴史

[\[古代\]](#) [\[中世\]](#) [\[近世\]](#) [\[近代\]](#) [\[現代\]](#)

社会公民

[\[現代社会\]](#) [\[人権\]](#) [\[三権\]](#) [\[経済\]](#)

理科1年

[\[光音力\]](#) [\[化学\]](#) [\[植物\]](#) [\[地学\]](#)

理科2年

[\[電気\]](#) [\[化学\]](#) [\[動物\]](#) [\[天気\]](#)

理科3年

[\[運動\]](#) [\[化学\]](#) [\[生殖\]](#) [\[天体\]](#) [\[環境\]](#)

## 【FdData 中間期末製品版のご案内】

このPDFファイルは、FdData 中間期末をPDF形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版のFdData 中間期末はWindows パソコン用のマイクロソフトWord(Office)の文書ファイル(A4版)で、印刷・編集を自由に行うことができます。

### ◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は、実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約1800～2100ページと豊富な問題を収録しているため、出題傾向の90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは、「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では、ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」、「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として、塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ、成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

#### ◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし、FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を、鉛筆を使って一問一問解き進むことで、大きな学習効果を得ることができます。さらに、製品版は、すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」、編集に適した「問題解答一体形式」、暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の3形式を含んでいますので、目的に応じて活用することができます。

### [FdData 中間期末の特徴\(QandA 方式\)](#)

#### ◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理, 歴史, 公民 : 各 7,800 円

理科 1 年, 2 年, 3 年 : 各 7,800 円

数学 1 年, 2 年, 3 年 : 各 7,800 円

ご注文は電話, メールで承っております。

### [FdData 中間期末\(製品版\)の注文方法](#)

※パソコン版ホームページは, Google  
などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。

(「amazon fddata」で検索)

【Fd 教材開発】 電話 : 092-811-0960

メール : [info2@fdtext.com](mailto:info2@fdtext.com)